

令和元年度 中間市人権問題講演会

託児有
手話通訳有

入場無料
申込不要

言葉は心の食材

「福ことば・毒ことば・置きことば」

心の栄養の源は「言葉」です。それは、何気ない会話の中にあたり、偶然手にした雑誌の1ページにあたり、ドラマの台詞だったり、聞こえてきた歌の中にあたり、心なごむ言葉、気づかせてくれた言葉、ガンバロっと思わせてくれる言葉など、様々な「言葉」です。私たちはこどもを共育・支援していく立場にあります。こどもが安心して家庭生活や学校生活を送れるような言葉かけとは何でしょう。子育て・人間関係等々において「福言葉」「毒言葉」「置き言葉」がどんな場面で使われていくべきなのか、考えるきっかけにしましょう。

とき

12月5日(木)
18:00 ~ 20:00 (17:30 開場)

※川柳表彰式に引き続き講演開始となります。

ところ

中間市中央公民館
講堂(200席)
〒809-0014
福岡県中間市蓮花寺三丁目 1-1

講師

ことの葉 クローバー 代表

松本 久美子 さん



NHK大分放送局でキャスター兼ディレクター、OBS大分放送でパーソナリティ兼ディレクター、日本気象協会大分事業所で気象原稿の作成およびテレビ、ラジオのアナウンス業務などの仕事を経て、現在、九州・中国地方を中心に幅広い地域で講師・司会業に携わっている。「話す・喋る」ことを仕事にして28年。これまでブライダル司会2500組、イベント・講演活動では3000件を超える実績を持つ。薬品会社の事務職の経験もあることから、企業研修では「異世代のコミュニケーション」「セクハラパワハラ・ハラいっぱいの現代社会」などをテーマに講演活動も行っている。